



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月29日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社
 コード番号 9818
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>
 (氏名) 古野 晃
 (氏名) 塚本 晃久
 配当支払開始予定日 -

上場取引所 東
 TEL 06-6685-5106

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,712	8.4	269	△4.7	318	4.1	199	△0.2
2020年3月期第1四半期	4,348	9.9	283	28.5	305	26.8	200	16.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 251百万円(5.5%) 2020年3月期第1四半期 237百万円(26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	26.21	—
2020年3月期第1四半期	26.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	18,348	12,162	66.3
2020年3月期	19,416	11,984	61.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,162百万円 2020年3月期 11,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.50	—	9.50	18.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	8.50	—	9.50	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,000	7.9	950	13.1	1,000	5.7	600	△29.2	78.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	8,046,500株	2020年3月期	8,046,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	426,775株	2020年3月期	426,765株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	7,619,725株	2020年3月期1Q	7,620,258株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う設備投資の先送り、外出や営業の自粛等により大幅に悪化し、各経済指標が国内外ともにリーマンショック時を上回る落ち込み幅を記録しております。政府による「緊急事態宣言」の解除後、各地で段階的な経済活動再開の動きがみられるものの、依然として予断を許さない状況となっております。また、暴落した原油価格はリバウンドの後、低位で安定しつつあります。

このような環境のもとで、当社グループの売上高は、リビング事業においてLPガスの仕入価格に連動する販売単価の下落や住宅設備部門の販売減少により減収となったものの、アクア事業における販売増加や、医療・産業ガス事業において前年度第3四半期より連結子会社となった株式会社キンキ酸器の売上が加わったことにより、4,712百万円と前年同四半期と比べ364百万円(8.4%)の増収となりました。

損益面では、売上増加に伴い売上総利益は、2,005百万円と前年同四半期と比べ212百万円(11.9%)の増益となりました。株式会社キンキ酸器の販管費の増加及びのれん償却の発生等により、販管費が1,736百万円と前年同四半期と比べ226百万円(15.0%)増加したため、営業利益は、269百万円と前年同四半期と比べ13百万円(4.7%)の減益となりました。

営業外収益及び営業外費用を加減算した経常利益は、318百万円と前年同四半期と比べ12百万円(4.1%)の増益となりました。法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、199百万円と前年同四半期と比べ0百万円(0.2%)の減益となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、LPガスの出荷量が前年同四半期と比べ増加したものの、LPガスの仕入価格に連動する販売単価の下落や住宅設備部門の販売減少により、売上高は、2,920百万円と前年同四半期と比べ148百万円(4.8%)の減収となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)及び「スーパーバナジウム富士」の販売本数が増加し、売上高は、324百万円と前年同四半期と比べ11百万円(3.8%)の増収となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタルにおいて販売が増加し、また、前年度第3四半期より連結子会社となった株式会社キンキ酸器の売上が加わったことにより、売上高は、1,467百万円と前年同四半期と比べ501百万円(51.8%)の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産合計は18,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,068百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少276百万円、受取手形及び売掛金の減少599百万円及び流動資産のその他の減少101百万円であります。

負債合計は6,185百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,246百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少340百万円、短期借入金の増加120百万円、未払法人税等の減少352百万円及び流動負債のその他の減少709百万円であります。

純資産合計は12,162百万円となり、前連結会計年度末に比べ178百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加127百万円及びその他有価証券評価差額金の増加51百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は2020年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,104,271	4,827,871
受取手形及び売掛金	2,983,715	2,384,469
商品及び製品	444,520	405,920
その他	476,012	374,969
貸倒引当金	△ 18,173	△ 14,974
流動資産合計	8,990,346	7,978,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,155,147	2,137,778
機械装置及び運搬具(純額)	613,882	593,780
土地	3,243,573	3,169,948
リース資産(純額)	266,210	236,782
その他(純額)	694,881	718,049
有形固定資産合計	6,973,694	6,856,339
無形固定資産		
のれん	2,050,901	2,083,038
顧客関連資産	295,449	287,674
その他	60,440	58,396
無形固定資産合計	2,406,792	2,429,109
投資その他の資産		
投資有価証券	705,435	779,826
関係会社株式	9,400	9,400
繰延税金資産	9,503	5,142
その他	382,313	351,115
貸倒引当金	△ 60,895	△ 60,895
投資その他の資産合計	1,045,757	1,084,588
固定資産合計	10,426,243	10,370,037
資産合計	19,416,590	18,348,294

(単位 千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,576,452	2,236,162
短期借入金	—	120,000
1年内返済予定の長期借入金	625,159	648,084
リース債務	110,488	102,004
未払法人税等	407,157	54,981
役員賞与引当金	27,600	6,400
その他	1,317,516	607,940
流動負債合計	5,064,374	3,775,573
固定負債		
長期借入金	1,521,574	1,566,094
長期未払金	189,889	187,051
リース債務	179,247	156,214
繰延税金負債	123,037	198,233
役員退職慰労引当金	289,878	238,514
その他	64,281	63,681
固定負債合計	2,367,908	2,409,789
負債合計	7,432,283	6,185,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	10,023,076	10,150,425
自己株式	△ 305,745	△ 305,757
株主資本合計	11,773,803	11,901,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,503	261,791
その他の包括利益累計額合計	210,503	261,791
純資産合計	11,984,306	12,162,932
負債純資産合計	19,416,590	18,348,294

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,348,746	4,712,846
売上原価	2,555,972	2,707,080
売上総利益	1,792,774	2,005,765
販売費及び一般管理費	1,509,705	1,736,135
営業利益	283,069	269,630
営業外収益		
受取利息	—	10
受取配当金	13,939	10,839
受取賃貸料	3,213	1,886
保険解約返戻金	—	31,851
その他	6,597	7,446
営業外収益合計	23,750	52,035
営業外費用		
支払利息	154	2,362
売上割引	388	221
不動産賃貸費用	253	230
その他	45	204
営業外費用合計	841	3,018
経常利益	305,978	318,646
特別利益		
固定資産売却益	1,450	2,620
特別利益合計	1,450	2,620
特別損失		
固定資産除売却損	0	2,850
特別損失合計	0	2,850
税金等調整前四半期純利益	307,429	318,416
法人税、住民税及び事業税	71,971	62,225
法人税等調整額	35,392	56,453
法人税等合計	107,363	118,679
四半期純利益	200,065	199,736
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,065	199,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,914	51,288
その他の包括利益合計	37,914	51,288
四半期包括利益	237,980	251,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	237,980	251,024

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。